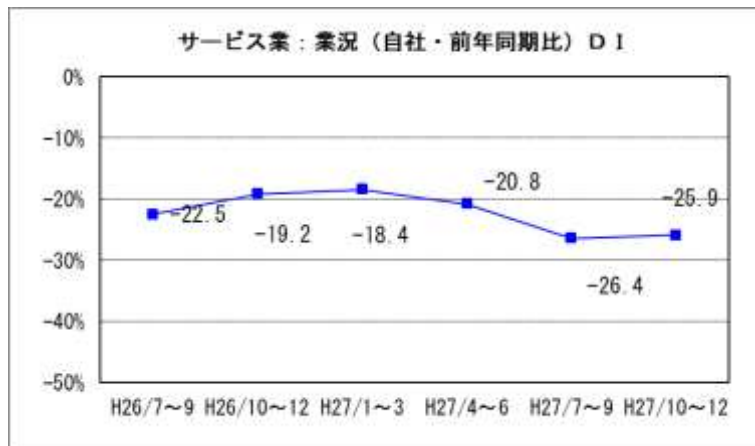


5. サービス業の動向

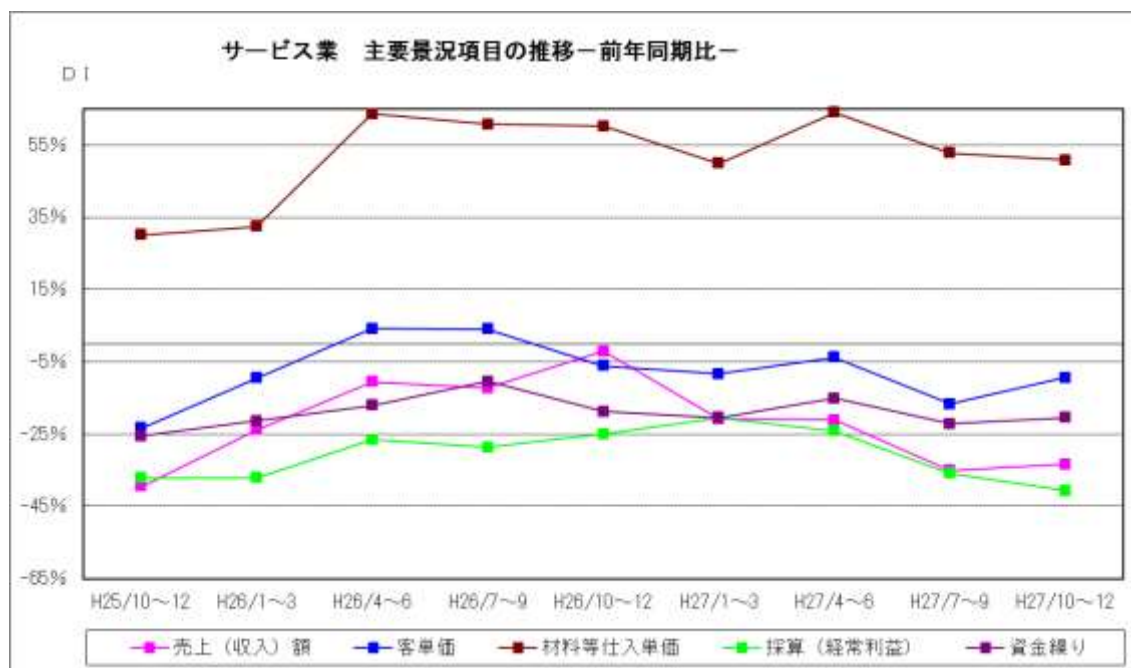
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス 25.9。前期マイナス 26.4 から 0.5 ポイント上昇した。来期見通しはマイナス 13.0 と改善の見込み。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

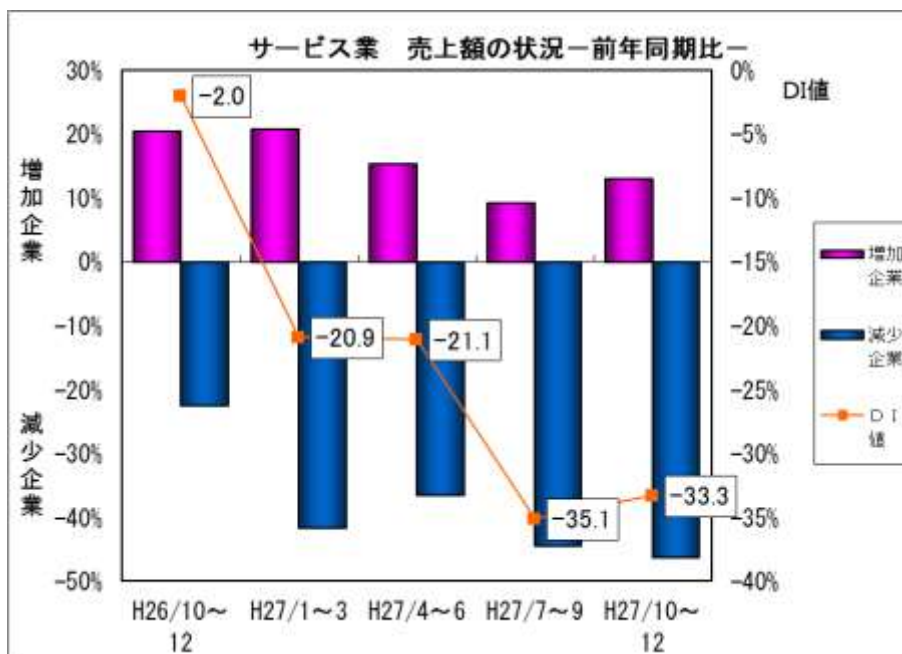
	前々期 (27年4月~6月)	前期(A) (27年7月~9月)	今期(B) (27年10月~12月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲ 21.1	▲ 35.1	▲ 33.3	1.8	▲ 25.9
客単価	▲ 3.8	▲ 16.7	▲ 9.3	7.4	▲ 16.7
材料等仕入単価	64.1	52.8	50.9	▲ 1.9	32.1
採算(経常利益)	▲ 24.1	▲ 35.8	▲ 40.7	▲ 4.9	▲ 37.7
資金繰り	▲ 15.1	▲ 22.2	▲ 20.4	1.8	▲ 14.8



(2) 主要項目の概況

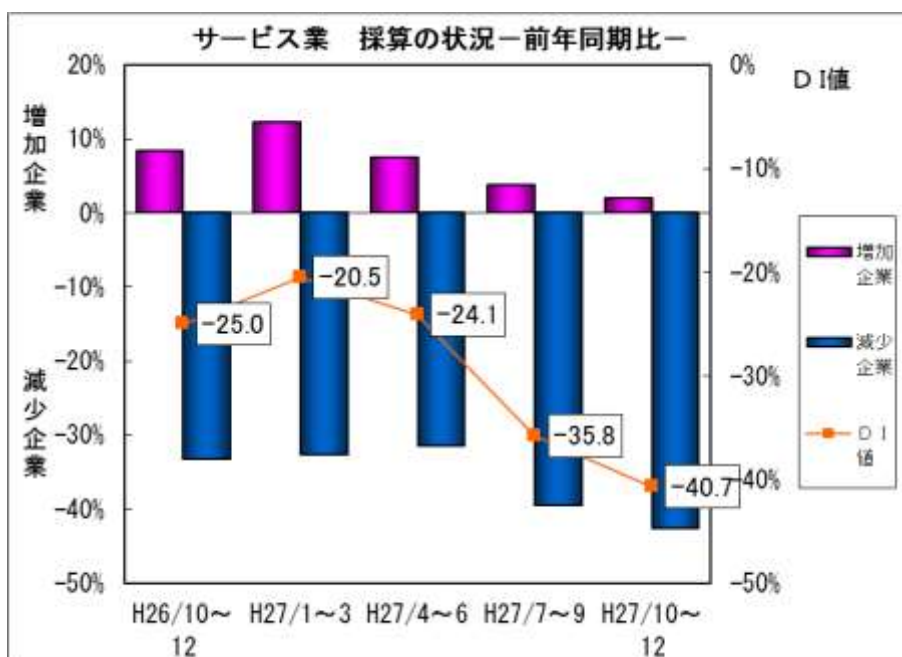
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス33.3。前期のマイナス35.1から1.8ポイントの上昇となった。来期見通しは、マイナス25.9と改善の見込み。



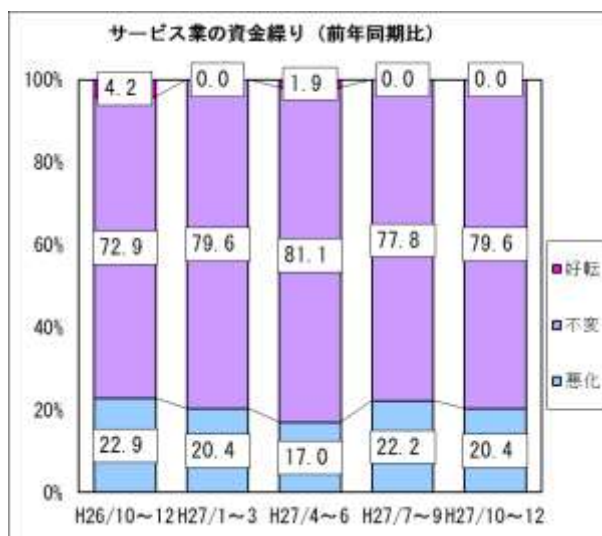
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス40.7。前期のマイナス35.8から下落。来期見通しは、マイナス37.7と下落の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 20.4。前期のマイナス 22.2 から、1.8 ポイント上昇した。来期見通しはマイナス 14.8 と改善の見込み。

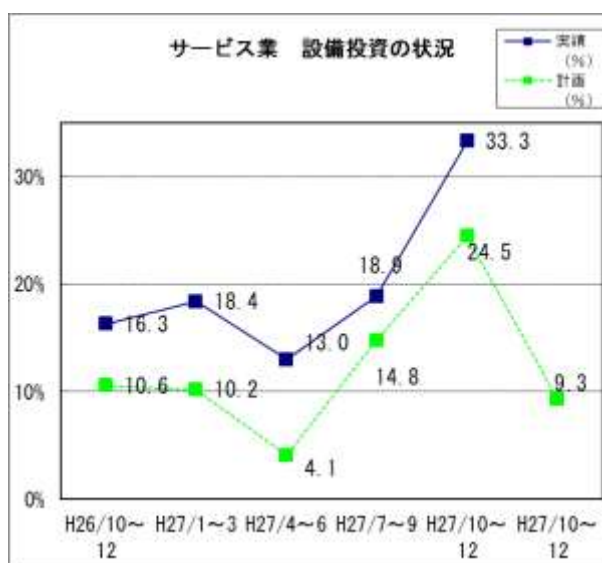


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	10	0	3	1	1	2	1	1	4	43
前期実施 (%)	18.9	0.0	30.0	10.0	10.0	20.0	10.0	10.0	40.0	81.1
今期実施 (実数)	18	0	4	4	3	4	2	1	3	36
今期実施 (%)	33.3	0.0	22.2	22.2	16.7	22.2	11.1	5.6	16.7	66.7
来期計画 (実数)	5	1	2	1	2	0	1	0	0	49
来期計画 (%)	9.3	20.0	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	90.7

今期設備投資を実施した企業は 18 社 (33.3%)。前期 (平成 26 年 7~9 月期) は 10 社 (18.9%) であった。来期は 5 社 (9.3%) が設備投資を計画している。

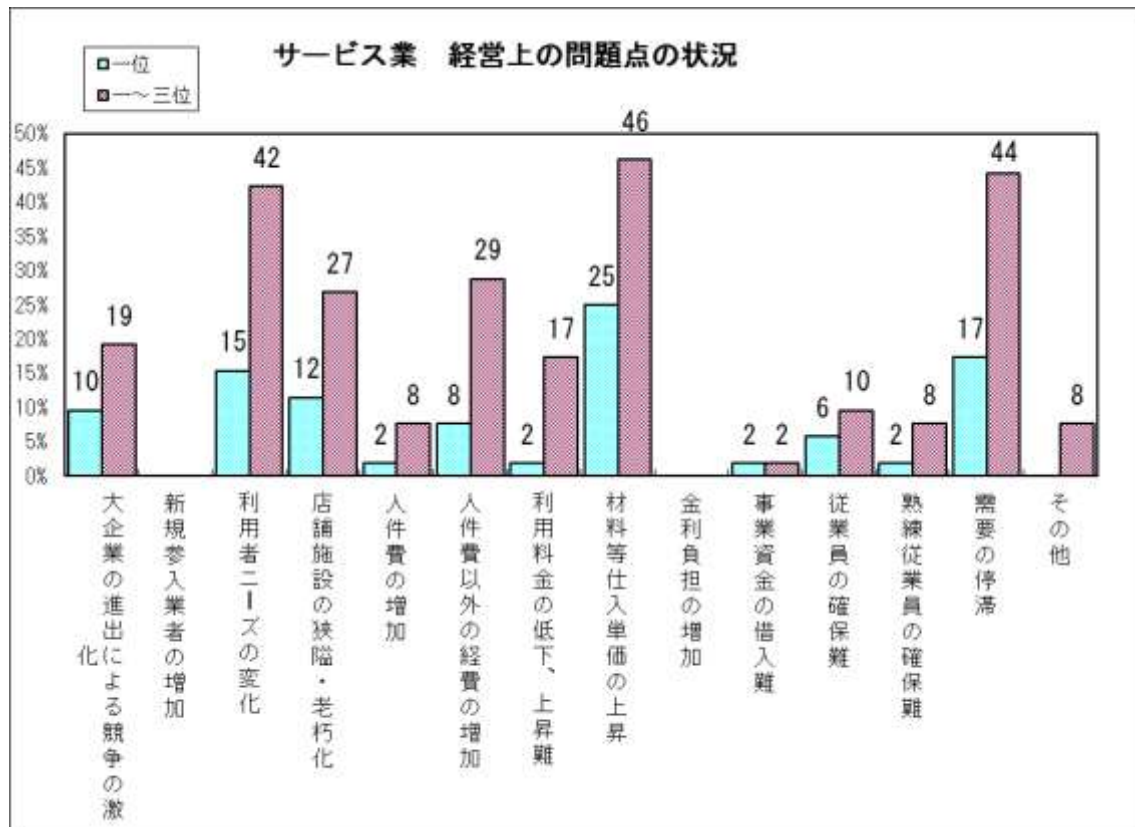


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「材料仕入単価等の上昇」 (前期 56.9%→今期 46.2%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 39.2%→今期 44.2%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 35.3%→今期 42.3%)

となっている。



以上